

第28期 中間事業報告書

2012年3月1日 ▶ 2012年8月31日

MEDICAL IKKOU 2nd.QUARTERLY REPORT

Pharmacy

Nursing

Medicine

Real Estate



代表取締役社長
南野 利久

株主の皆様には、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第28期第2四半期連結累計期間（平成24年3月1日～平成24年8月31日）の営業概況等をご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、震災復興需要等を背景に緩やかな回復基調にありましたものの、欧州債務危機と世界景気の減速懸念により円高圧力が強まる中、先行きの不透明な状況で推移しました。

調剤薬局業界及び介護業界におきましては、6年に一度の診療報酬と介護報酬の同時改定が行われ、薬価改定による薬価の引下げ、ジェネリック医薬品の更なる使用促進策が進められております。

このような環境下、当社グループは調剤薬局事業及びヘルスケア事業におけるM&Aの実施や投資子会社の設立により、グループ子会社10社体制にて事業規模の拡大に取り組んでまいりました。その結果、売上高10,183百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益576百万円（同3.6%減）、経常利益546百万円（同4.3%減）、四半期純利益558百万円（同46.4%増）となりました。

主力とする調剤薬局事業では、薬価改定等の影響を受けましたが、既存店の売上高は微増となりました。新規出店につきましては、4店舗を出店し、総数82店舗となりました。ヘルスケア事業では施設の入居率の向上を図ることができ、当期末までに開設を計画しております施設の準備も順調に進めております。医薬品卸事業ではジェネリック医薬品の更なる使用促進策の下、積極的な営業活動を実施し、順調に業績を伸ばすことができました。

当社は、医療・介護の総合サービス業として環境変化を的確に捉えた事業戦略を展開し、企業価値の向上に取り組んでまいります。

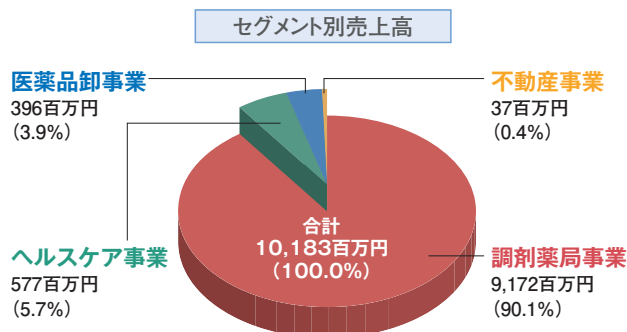
株主の皆様にはより一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成24年11月

業績推移

（単位：百万円）

	平成22年2月期	平成23年2月期	平成24年2月期	平成24年2月期 (第2四半期)	平成25年2月期 (第2四半期)
売上高	17,184	17,974	19,576	9,621	10,183
経常利益	893	931	1,151	570	546
当期純利益	457	512	624	381	558



当第2四半期連結累計期間における連結業績は、調剤薬局事業・ヘルスケア事業・医薬品卸事業の増収により、売上高は10,183百万円（前年同期比5.8%増）となりました。一方、営業利益は576百万円（同3.6%減）、経常利益は546百万円（同4.3%減）となりました。四半期純利益は、有価証券売却益を特別利益に計上したため558百万円（同46.4%増）の増益となりました。当社グループは調剤薬局及びヘルスケア事業におけるM&Aの実施や投資子会社の設立により、グループ子会社10社体制となりました。



調剤薬局事業

薬価引下げ等の影響を受けましたが、長期処方により処方箋単価が前年を上回ったため既存店の売上高は微増となりました。出店につきましては、2店舗の新規開局及び2店舗の取得により、当社グループの店舗数は82店舗となりました。その結果、売上高9,172百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益682百万円（同10.2%減）となりました。



ヘルスケア事業

介護付有料老人ホーム等の入居率の向上と今年3月に取得した訪問介護事業会社の業績が寄与したことにより、売上高は577百万円（前年同期比37.9%増）、営業利益は82百万円（同318.1%増）となりました。



医薬品卸事業

厚生労働省によるジェネリック医薬品の使用促進策のもと、積極的な営業を展開した結果、売上高は396百万円（前年同期比20.3%増）、営業利益は42百万円（同176.6%増）となりました。（内部売上高を含む売上高は582百万円となり前年同期比23.6%増）



不動産事業

不動産の賃貸業務により安定した収益を確保しております。不動産事業の売上高は37百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益は20百万円（同5.1%増）となりました。



調剤薬局事業
Pharmacy

当社グループは、安全性を最優先するとともに、患者様の視点に立った医療サービスの提供を行うことを基本とした薬局の運営並びに店舗展開に取り組んでおります。

当第2四半期は薬価の引下げによる影響を受けましたが、既存店の売上高は微増を確保いたしました。

当社グループの当第2四半期末における店舗数は82店舗であります。新規出店につきましては、6月にフラワー薬局柘植店（三重県）、7月にフラワー薬局くにじま店（大阪府）を開局しました。また、M&Aにより8月に愛知県の2店舗を取得し、アイネット調剤薬局木曾川店、アイネット

調剤薬局東市民病院前店を出店しました。

これにより売上高は9,172百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

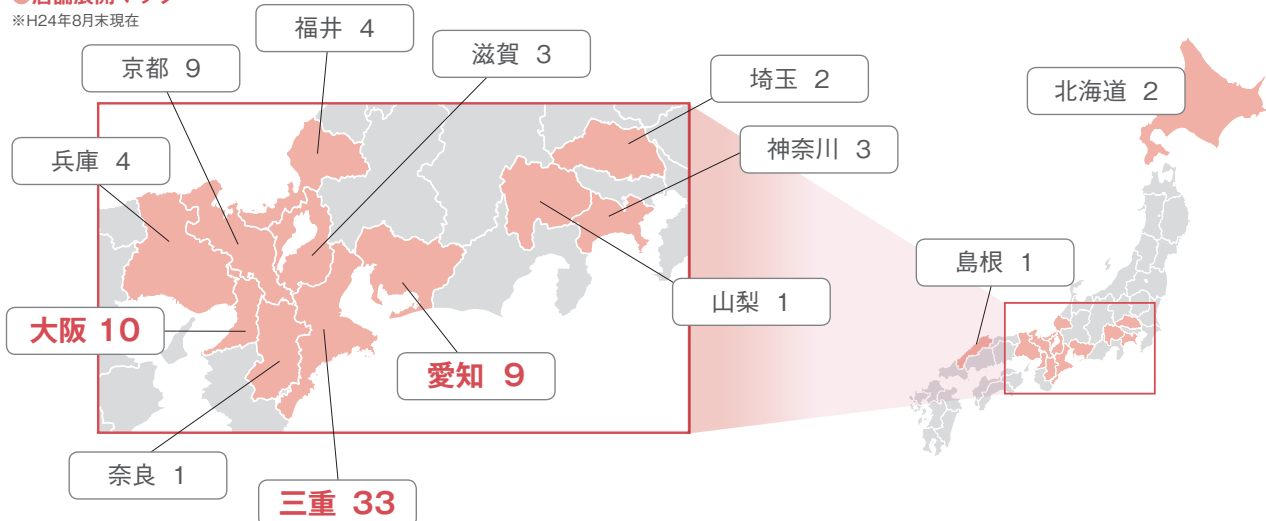
●売上高・店舗数推移

（単位：百万円・店）

	H23年2月期	H24年2月期	H25年2月期 (第2四半期)
売上高	16,622	17,903	9,172
出店数	3	4	4
退店数	1	0	0
期末店舗数	74	78	82

●店舗展開マップ

※H24年8月末現在





ヘルスケア事業

Nursing

ヘルスケア事業では「医」「食」「住」「遊」を施設のコンセプトとし、調剤薬局事業で培ったホスピタリティに基づく運営を特徴としております。

超高齢社会が進む環境下、介護付有料老人ホームの開設に向けた取り組みを継続しております。当第2四半期におきましては、売上高は577百万円（前年同期比37.9%増）となりました。団塊世代が高齢化を迎えつつある中で、今後は高齢者人口の増加率は更に高まるものと予想されます。当期においては、滋賀県に1施設（平成24年11月）、大阪府に1施設（平成25年2月）の計2施設の介護付有料老人ホームを建設中です。

●施設紹介



●ヘルスケア事業売上高/有料老人ホーム及び訪問介護事務所数

	H23年2月期	H24年2月期	平成25年2月期 (第2四半期)
売上高（百万円）	622	899	577
有料老人ホーム	5施設	6施設	6施設
訪問介護事務所	—	—	2ヶ所

●当期中に開設予定の施設

施設名	開設予定
ハーモニーハウス愛荘（滋賀県）	平成24年11月
ハーモニーハウスくずは（大阪府）	平成25年 2月



医薬品卸事業 Medicine

平成24年度末までにジェネリック医薬品の数量シェアを30%以上とする厚生労働省の目標が示され、使用促進策の実施に対する取り組みが進められる中、積極的に営業活動を行ってまいりました。これにより内部売上高を含む売上高は、582百万円（前年同期比23.6%増）となりました。



Topics

Topics 01

三重大学小児科血液腫瘍外来 サマーキャンプ2012 ～おひさまキャンプ～

メディカルー光グループは、医療や介護に関わるボランティア団体を支援しております。

三重大学医学部小児科が主催するサマーキャンプの活動を後援しました。

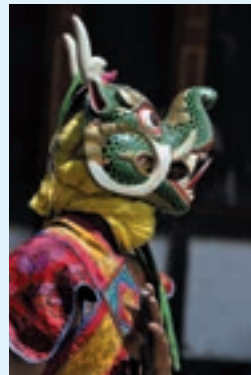


▲サマーキャンプ（8月）

Topics 02

「幸福の国ブータン」写真展を開催

7月に三重県津市において、関口照生写真展『幸福の国ブータン』を共催にて開催しました。文化活動を通じての社会貢献として実施し、多くの方々にご来場いただきました。



四半期連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 平成24年8月31日現在	前期末 平成24年2月29日現在
資産の部		
流動資産	7,134	5,350
現金及び預金	3,724	2,185
売掛金	2,308	2,184
商品	883	798
その他	219	183
貸倒引当金	△ 1	△ 1
固定資産	8,192	9,459
有形固定資産	5,081	4,760
建物及び構築物(純額)	2,860	2,920
土地	1,636	1,636
その他	583	203
無形固定資産	1,179	1,112
投資その他の資産	1,932	3,585
資産合計	15,326	14,810
負債の部		
流動負債	5,976	6,125
買掛金	2,861	2,674
短期借入金	—	600
1年内返済予定長期借入金	2,059	2,036
その他	1,055	814
固定負債	4,545	4,414
長期借入金	4,024	3,904
その他	521	510
負債合計	10,522	10,540
純資産の部		
株主資本	4,724	4,261
資本金	917	917
資本剰余金	837	837
利益剰余金	3,169	2,706
自己株式	△ 199	△ 199
その他の包括利益累計額	80	8
純資産合計	4,804	4,269
負債・純資産合計	15,326	14,810

流動資産

(単位:百万円)

●流動資産の主な増減要因	
現金及び預金の増加	+1,538
売掛金の増加	+123

固定資産

(単位:百万円)

●固定資産の主な増減要因	
建設仮勘定	+383
M&Aのれん増加	+108
減価償却、のれん償却	△204
投資有価証券の減少	△1,622

負債合計

(単位:百万円)

●負債合計の主な増減要因	
買掛金の増加	+187
短期借入金の返済	△600
長期借入金の増加	+143

純資産合計

(単位:百万円)

●純資産合計の主な増減要因	
四半期純利益	+558
配当金支払	△95

四半期連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 平成24年3月1日から 平成24年8月31日まで	前第2四半期 平成23年3月1日から 平成23年8月31日まで
売上高	10,183	9,621
売上原価	9,024	8,510
売上総利益	1,159	1,111
販売費及び一般管理費	583	513
営業利益	576	597
営業外収益	17	17
営業外費用	46	44
経常利益	546	570
特別利益	460	141
特別損失	10	15
税金等調整前四半期純利益	997	696
法人税、住民税及び事業税	444	336
法人税等調整額	△ 5	△ 21
少数株主損益調整前四半期純利益	558	381
四半期純利益	558	381

- 売上高の増加は、調剤薬局事業、ヘルスケア事業、医薬品卸事業の増収によるものです。
- 経常利益の減少は、売上総利益率の低下によるものです。
- 四半期純利益の増加は、特別利益の増加(有価証券売却益)によるものです。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 平成24年3月1日から 平成24年8月31日まで	前第2四半期 平成23年3月1日から 平成23年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	378	495
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,715	△ 518
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 555	272
現金及び現金同等物の増減額	1,538	248
現金及び現金同等物の期首残高	2,185	2,326
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,724	2,575

- 営業活動の結果得られた資金は、378百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益997百万円、仕入債務の増加185百万円、減価償却費155百万円に対し、投資有価証券売却益451百万円、売上債権の増加101百万円、法人税等の支払343百万円があったことによるものです。
- 投資活動の結果得られた資金は、1,715百万円(前年同期は518百万円の支出)となりました。これは、主に投資有価証券の売却による収入2,747百万円があったものの、投資有価証券の取得による支出557百万円、有形固定資産の取得による支出361百万円があったことによるものです。
- 財務活動の結果支出した資金は、555百万円(前年同期は272百万円の収入)となりました。これは、主に長期借入金の純増加143百万円、短期借入金の返済による支出600百万円があったことによるものです。

■ 会社概要 (平成24年8月31日現在)

商号	株式会社メディカルー光
設立	昭和60年4月17日
本社所在地	三重県津市藤方501番地の62 059 (226) 1193 (代表)
資本金	9億1,700万円
従業員数	812名 (グループ総数)
事業内容	調剤薬局事業／ヘルスケア事業 医薬品卸事業／不動産事業

■ 役員 (平成24年8月31日現在)

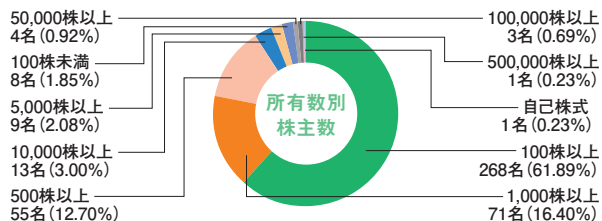
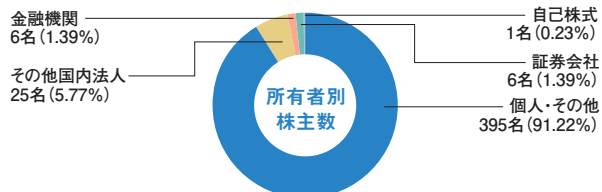
代表取締役社長	南野 利久
代表取締役副社長	西井 文平
代表取締役専務	黒田 一善
常務取締役	大西 登志和
常務取締役	櫻井 利治
常務取締役	井本 秀景
取締役	廣枝 了三
取締役	安達 佳之
取締役	酒向 良弘
取締役	澤 宏紀 (社外)
取締役	滝口 広子 (社外)
常勤監査役	柴 高 旦
監査役	船江 一彦 (社外)
監査役	古川 典明 (社外)

■ 株式の状況 (平成24年8月31日現在)

1. 発行可能株式総数	6,000,000株
2. 発行済株式の総数	2,035,000株
3. 株主数	433名

■ 大株主 (平成24年8月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
イオン株式会社	510,000	25.06
株式会社南野	194,200	9.54
南野利久	181,200	8.90
ハウス食品株式会社	180,000	8.84
自社(自己株口)	118,900	5.84
メディカルー光従業員持株会	98,200	4.82
個人株主	80,000	3.93
沢井製薬株式会社	70,000	3.43
株式会社山陰合同銀行	50,000	2.45
東邦ホールディングス株式会社	36,200	1.77



■ ホームページのご紹介 www.m-ikkou.co.jp/ir/

平成24年9月3日に全面リニューアルしました。

トップページ

www.m-ikkou.co.jp



ホームページでは、当社の事業内容、IR情報、最新ニュースなどを公開しています。

IRアンケート

www.m-ikkou.co.jp/ir/enq.php



皆様からのご意見を参考に、さらに役立つIR情報を発信していくためアンケートを実施しています。

IRメール配信サービス

www.m-ikkou.co.jp/ir/mail.php



IR情報をメールでお知らせするサービスです。(登録無料)

■ 株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日
定時株主総会	5月
基準日	2月末日（その他必要があるときは予め公告いたします）
期末配当金受領株主確定日	2月末日
第2四半期配当金受領株主確定日	8月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711（通話料無料）
公告の方法	電子公告〈 http://www.m-ikkou.co.jp/ 〉 ただし、電子公告を行うことができない場合、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
証券コード	3353



株式会社メディカルー光

